

# **R-VIT** *i-Color* **FLASH** Series FULL COLOR MULTI FUNCTION DISPLAY

## **INSTALLATION MANUAL**

### **V O L . 2**

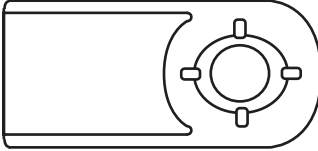



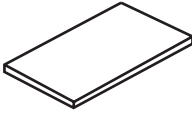
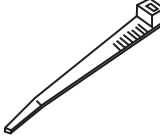

- (注意 1) 本書はR-VIT i-Color FLASH Ver.4.1をもとに記述してあります。  
本製品は予告なく本体ソフトウェアをバージョンUPするので、  
本書と製品の内容が若干異なる場合があります。  
本文中の画面表示及び数値は説明用に加工している場合があります。  
本文中の説明は本体を英語表記設定にした場合を基準に製作しております。
- (注意 2) 本書は製品生産時の情報をもとに製作されております。  
取り付け作業に入る前に必ず最新情報を弊社ウェブサイト  
(<http://www.blitz.co.jp>)でご確認ください。
- (注意 3) 弊社ウェブサイト(<http://www.blitz.co.jp>)にて公開している  
車種別適合表の車両情報と、取り付け車両が一致していても  
稀に本製品が正常動作しない場合があります。  
本書をもとに本製品を仮装着していただき、正常動作確認後に  
固定取り付けしていただくようお願い致します。
- (注意 4) 本製品はエンジンECU制御情報をモニタリングする装置です。  
よって、本製品と車両のメーターの指示値に誤差が生じる場合が  
ありますが故障ではありません。  
また、本製品はノーマル車両を前提に製作されております。  
エンジンECUに擬似信号を送信する部品を併用したり、  
改造が施されたエンジンECU搭載車両に本製品を接続すると、  
本製品が異常値を示したり、故障の原因になりますのでお止めください。

**BLITZ**

“BLITZ” –the ability to innovate the motor vehicle boundaries.  
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

● 目次	0 1
● パーツリスト	0 2
● 注意事項	0 3 - 0 4
● 製品特徴	0 5 - 0 7
● 取り付け方法	0 8
● 初期設定	0 9 - 1 1
● 画面設定	1 2 - 1 4
● MODE説明	1 5 - 1 8
● スイッチ操作方法	1 9
● 故障と思う前に	2 0
● MEMO	2 1 - 2 3
● 保証書	2 4 - 2 5
● お問い合わせ先	2 6

— パーツリスト — ※大きさ及び長さ等はおおよその値を記載してあります。

 <p>※本体100×46×18mm ※ハーネス長：1500mm</p>		 <p>※ハーネス長：300mm</p>		 <p>※ハーネス長：150mm</p>		 <p>※ハーネス長：1500mm</p>	
本体	1	メインハーネス	1	センサー接続用ハーネス	1	シガープラグ	1
							
		両面テープSET	1	タイラップSET	1	取扱説明書	1

## — 注意事項 1 —

■製品を安全にご使用いただくために『注意事項』を必ずお読みになり、よくご理解ください。

※本書は、本製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。

良くお読みになって、正しくお使いください。

※装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

(表示項目の説明)

**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。

**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**危険**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。

(換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。)

換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。

(本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。)  
運転に支障をきたし、事故の原因となります。

(車両/製品より異音/異臭等の異常が発生した場合、使用を中止し専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
修理等に関してはお客様ご自身で対処すると、怪我などの恐れがあり危険です。必ずプロの知識を持った専門業者へ依頼をしてください。

(本製品の装着により車両本来の性能が損なわれている場合は、専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
そのままの状態で行くと、予期せぬトラブルを誘発するばかりではなく、事故を招く可能性があります。

(運転者は走行中に本製品の操作を行わないでください。)

事故の原因となる恐れがあり大変危険です。

(本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。)

事故・火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。

加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外にさせていただきます。

(エンジンルーム内の温度が下がってから、作業をはじめてください。)

エンジン本体、ラジエター、排気関係の部品は高温になり、火傷の恐れがあります。

## － 注意事項 2 －

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

- (本製品は、車両電源がDC 12V車で車体[ボディ]アースの車両専用です。)  
DC 24V又は12V・24V兼用車には使用しないでください。火災の原因となります。  
(バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。)  
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- (高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。)  
感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。
- (本製品の取り付け時に、エンジンルーム内の電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。)  
ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。  
使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行ってください。
- (コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。)  
ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。また、製品の故障の原因となります。
- (アクティブ制御実行時には十分に注意してください。)  
カンやフィーリングのみでアクティブ制御を行うとエンジンが破損する恐れがあります。  
また、一時的ではなく常時アクティブ制御をONにすることはお止めください。  
十分に理解しプロの知識を持った方以外はご使用にならないようにしてください。  
本製品の装着において発生したトラブルに関して、弊社は責任を一切負いません。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

- (本製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。)  
取り付けには専門の知識と技術が必要です。間違った装着や使用方法により車両装備品及びエンジン破損につながる恐れがあります。
- (本製品は精密部品です。装着前に落下させたり装着時に無理な力を加えないでください。)  
作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。
- (無線機器について)  
弊社認定機器以外のレーダー探知機・リモコン等、無線電波を利用した装置の併用はおやめください。  
電波の影響により、正常に動作しない場合があります。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

- (定期的な点検を実施し、十分に注意してご使用ください。)  
この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちる事があります。
- (取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。)  
当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。
- (ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。)  
必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。
- (本製品は純正車両を前提に企画されております。)  
純正以外のパーツを取り付けている場合は、本製品が正常に作動しなかったり、本製品および車両に不具合が出たりする可能性があります。
- (本体を長時間高温になる場所に放置しないでください。)  
60℃以上の高温もしくは0℃以下の低温状態に長時間さらしたり、急激な温度差の環境でのご使用はおやめください。故障の原因となります。
- (車載モニターについて)  
車載モニターにより、本製品を接続することでTV映像が多少乱れる場合があります。本製品の異常ではありませんので、症状が発生した場合、本製品を使用しない時は車両の故障診断コネクタに接続している本製品のコネクタを外してください。

## — 製品特徴 1 —

本製品は、ISO14230準拠の故障診断コネクタ搭載車の、エンジンECU制御情報をモニタリングするマルチメーターです。以下に製品の特徴を記述致しますが、車種により対応していない機能もあります。別冊の車種別適合表とあわせてご覧ください。

### ①接続簡単

車両の故障診断コネクタに、カプラーオンで簡単に取り付けができます。面倒な配線接続作業は不要です。

### ②幅広いメーカー・車種に対応

車両の乗換え、複数の車両での使用にも、1台で対応できます。

### ③フラッシュメモリー採用

フラッシュメモリー採用により、将来的にソフトウェアのバージョンUP（未定）が可能です。

### ④65,000色フルカラー液晶+マルチアングルディスプレイ

驚異の65,000色フルカラー液晶ディスプレイ搭載で、縦・右・左の3通りの表示方向から選択可能です。設置場所や使い勝手に応じて、お好みで使い分けの事ができます。

※運転席の視界の妨げになる場所や、熱の影響を受ける場所にはお取り付けしないでください。

曲面部へ本体を取り付ける場合は弊社製モニターホルダー（別売）、

エアコン吹出し口に取り付ける場合はマルチアジャストホルダー（別売）を併用ください。

### ⑤自動車メーカー別通信方式自動選択機能搭載

接続車種にマッチした通信方式を自動で選択します。

### ⑥表示項目30種類中最大6個同時表示可能

表示項目はの30種類の中から最大6個まで同時表示できます。

また、別売のセンサーを本体の外部入力電圧/温度ポートに接続することにより、

エンジンECU制御情報ではなく、実際のセンサー値（電圧/A/F/圧力/温度）を追加表示させることができます。

### ⑦燃費表示機能搭載

燃費表示機能搭載。エコドライブの必需品です。

### ⑧記録再生機能搭載

表示項目のデータを最大約10分まで記録及び再生することが可能です。

### ⑨グラフ表示機能搭載

回転数ごとのA/F1/A/F2/外部入力電圧値のグラフ表示が可能。セッティング時に非常に便利です。

### ⑩アクティブ制御機能搭載

アクティブ制御機能により、燃料圧力/燃料噴射量/電動ファンの制御ができます。（対応車種のみ）

#### 別売

コード19161	モニターホルダー	¥ 1,890 (税込)
コード19162	マルチアジャストホルダー	¥ 1,575 (税込)
コード15051	A/F BOX II	¥ 47,250 (税込)
コード19211	PRESS SENSOR SET	¥ 10,500 (税込)
コード19499	BOOST SENSOR SET Type I	¥ 12,600 (税込)
コード19506	BOOST SENSOR SET Type II	¥ 12,600 (税込)
コード19210	TEMP SENSOR SET	¥ 10,500 (税込)

※19499は在庫が無くなり次第、販売終了と致します。

19499販売終了後は、19506（同等品）をご購入願います。

※外部入力電圧ポートにはA/F BOX IIもしくはPRESS SENSORもしくはBOOST SENSORのうち一つを接続することが可能で、外部入力温度ポートにはTEMP SENSORを接続することが可能です。

## — 製品特徴 2 —

### ■機種比較

比較項目	R-VIT機種タイプ※1					
	i-Color	Ver.1.1	Ver.2.1	Ver.3.1/4.1	Import	DS
ブランド	BLITZ	BLITZ	BLITZ	BLITZ	BLITZ-AG	BLITZ
対応通信	※2	※3	※4	※4	※5	※6
メモタイプ※9	マスクメモリ	フラッシュメモリ	フラッシュメモリ	フラッシュメモリ	フラッシュメモリ	フラッシュメモリ
本体色	メタルシルバー/ブラック	メタルシルバー/ブラック	メタルシルバー/ブラック	メタルブラック	チタンブラック	プレミアムブラック
メインハーネス	国産用	国産用	国産用	国産/輸入車兼用	国産/輸入車兼用	国産用
本体起動信号タイプ	シガープラグ	シガープラグ	シガープラグ	シガープラグ	ACCハーネス	シガープラグ
画面デザイン※10	Ver.1.1	Ver.1.1	Ver.1.1	Ver.2.1	Ver.1.1	Ver.1.1 (DS版)
燃費機能	瞬間燃費	瞬間燃費	瞬間/平均燃費	瞬間/平均燃費	瞬間/平均燃費	瞬間/平均燃費
グラフ表示機能	○	○	○	○	×	○
アクティブ制御機能	○	○	○	○	×	○
外部入力機能	※7	※7	※7	※8	※8	※7

※1 各機種の正式名称は以下になります。

- i-Color → R-VIT i-Color
- Ver. 1.1 → R-VIT i-Color FLASH Ver. 1.1
- Ver. 2.1 → R-VIT i-Color FLASH Ver. 2.1
- Ver. 3.1 → R-VIT i-Color FLASH Ver. 3.1
- Import → R-VIT i-Color FLASH for Import Car
- DS → R-VIT DS

※2 国産のKライン / TOYOTA CAN 通信車に対応。(詳細は適合表参照)

※3 国産のKライン / TOYOTA CAN / ISO CAN 通信車に対応。(詳細は適合表参照)

※4 国産のKライン / TOYOTA CAN / ISO CAN / NISSAN CAN / HONDA車用ISO CAN 通信車に対応。(詳細は適合表参照)

※5 輸入車のKライン / CAN 通信車に対応。(詳細は適合表参照)

※6 国産のKライン / TOYOTA CAN / ISO CAN / NISSAN CAN 通信車に対応。(詳細は適合表参照)

※7 A/F BOX II もしくはPRESS SENSORのうちいずれか1つとTEMP SENSORを接続することが可能。

※8 A/F BOX II もしくはPRESS SENSORもしくはBOOST SENSORのうちいずれか1つとTEMP SENSORを接続することが可能。

※9 フラッシュメモリータイプは、将来的にソフトウェアのバージョンUPが可能です。

※10 画面デザインVer.3.1は、3連デジタル画面が追加されております。

# — 製品特徴3 —

## ■表示/制御可能項目一覧

No.	項目名	項目内容	表示単位		針メーター			デジタル			グラフ		制御
			SI	USA	メイン	サブ	WARN	メイン	REC	WARN	FUEL	A/F	
01	SPEED	車両速度	km/h	MPH	○	○	○	○	○	○	○	-	-
02	TACHO	エンジン回転数	rpm	rpm	○	○	○	○	○	○	○	-	-
03	WATER TEMP	エンジン冷却水温度	℃	F	○	○	○	○	○	○	○	-	-
04	IGNIT	点火時期	deg	deg	○	○	○	○	○	○	○	-	-
05	INJCT	インジェクタ噴射時間	ms,%	ms,%	○	○	○	○	○	○	○	-	-
06	AIR FLOW	エアフロー電圧	V,%	V,%	○	○	○	○	○	○	○	-	-
07	INT-T	吸入空気温度	℃	F	○	○	○	○	○	○	○	-	-
08	OUT-T	外気温度	℃	F	○	○	○	○	○	○	○	-	-
09	INMANI PRESS	インテークマニホールド圧 ※1	hkPa	PSI	○	○	○	○	○	○	○	-	-
10	BOOST	ブースト圧(連成圧) ※1	hkPa	PSI	○	※7	※7	※7	※7	※7	※7	-	-
11	O2F	O2センサー電圧フロント側	V	V	○	○	○	○	○	○	○	-	-
12	O2R	O2センサー電圧リア側	V	V	○	○	○	○	○	○	○	-	-
13	A/F1	純正A/Fセンサーバンク1	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
14	A/F2	純正A/Fセンサーバンク2	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-
15	AIR	吸入空気量	g/s	g/s	○	○	○	○	○	○	○	-	-
16	BATT	バッテリー電圧	V	V	○	○	○	○	○	○	○	-	-
17	THROT	スロットル開度	%	%	○	○	○	○	○	○	○	-	-
18	FLUID/OIL	フルード温度 ※1	℃	F	○	○	○	○	○	○	○	-	-
19	GEAR	ATギヤ位置	-	-	○	○	○	○	○	○	○	-	-
20	4WD	4WD比率	%	%	○	○	○	○	○	○	○	-	-
21	FUEL PRESS	純正燃料圧力センサー-高压側	hkPa	PSI	○	○	○	○	○	○	○	-	-
22	EXT V	外部入力電圧(VOLT)	V	V	○	○	○	○	○	○	○	○	-
23	EXT A/F	外部入力A/F(A/F BOXII)	-	-	○	※8	※8	※8	※8	※8	※8	○	-
24	EXT PRESS	外部入力圧力(PRESS SENSOR)	hkPa	PSI	○	※8	※8	※8	※8	※8	※8	-	-
25	EXT BOOST	外部入力圧力(BOOST SENSOR)	hkPa	PSI	○	※8	※8	※8	※8	※8	※8	-	-
26	EXT T	外部入力温度(TEMP SENSOR)	℃	F	○	○	○	○	○	○	○	-	-
27	MILEAGE	瞬間燃費値 ※2	km/l	m/USG	○	○	○	○	○	○	○	-	-
28	AVRG	平均燃費値 ※3	km/l	m/USG	-	○	-	○	-	○	-	-	-
29	LOCK UP	ATロックアップON/OFF表示	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
30	DIAG	故障診断数	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-	-
31	BLANK	項目非表示	-	-	-	○	-	○	○	-	○	-	-
32	FUELPRESS CONT	燃料圧力アクティブ制御 ※4	%	%	-	-	-	-	-	-	-	-	○
33	FUELINJCT CONT	燃料噴射量アクティブ制御 ※5	%	%	-	-	-	-	-	-	○	-	○
34	FAN CONT	電動ファンアクティブ制御 ※6	℃	F	-	-	-	-	-	-	-	-	○

- ※1 通信方式の違いにより、表示内容及び範囲が異なります。詳しくは車種別適合表をご覧ください。
- ※2 本製品の燃費計算方法は、通信方式の違いにより異なります。また、満タン方による計算方式を採用していないため、取り付け車両に搭載されている純正の燃費計との誤差が生じる場合があります。走行状況の違いによる燃費の違いを知る目安としてご活用ください。
- ※3 平均燃費値は、IGN-ONしてからの瞬間燃費値の平均値です。IGN-ONするたびに、データはリセットされます。また、項目を表示している場合のみ積算されます。
- ※4 燃料圧力は任意の回転数(100rpmごと)で-9.9~25%の増減制御可能。
- ※5 燃料噴射量は3000rpm以下の任意の回転数(500rpmごと)で±25%の増減制御可能。
- ※6 電動ファンは20~100℃の間の任意の水温でON/OFF制御可能。
- ※7 項目は設けておりませんが、インテークマニホールド圧と表示内容は同じなので、データを確認する場合はインテークマニホールド圧の項目をご確認ください。
- ※8 項目は設けておりませんが、外部入力電圧(VOLT)と表示内容は同じなので、データを確認する場合は外部入力電圧(VOLT)の項目をご確認ください。
- ※9 REC(記録再生機能)は、表示させている項目にのみ有効です。記録したい項目は必ず表示させてください。また、記録時間は本体内部のメモリ使用状況にもよりますが、最大で約10分間になります。



## — 取り付け方法 —

①図のように、ハーネスを接続してください。接触不良のないようにコネクタ同士を確実に接続し、付属のタイラップを使用してハーネスをまとめてください。

②本体起動信号供給方法について、以下をご参照ください。

(1) 車種別適合表での車両タイプ（通信種別）の項目が” \*\*CAN” になっている車両の場合、メインハーネスの（A）には何も接続しないでください。  
ただし、以下の不具合が発生する車種は、次項（2）の方法でお取り付けください。

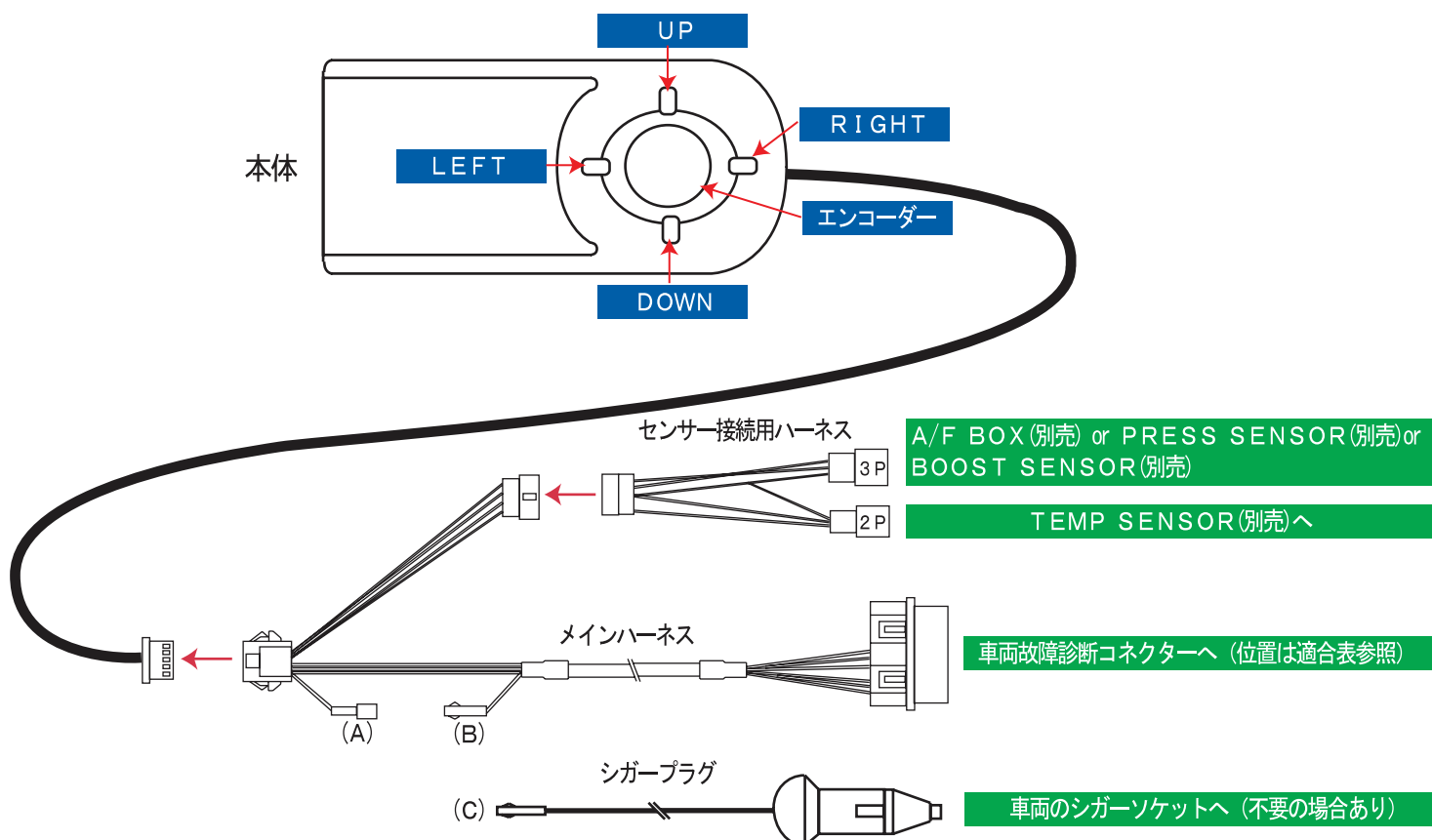
●車両がACC-OFFの時に、車両のCAN通信に関するシステム（キーレスシステム等）作動時に、R-VITも連動して起動してしまう、もしくは常にR-VITがシャットダウンしない。

●車両がIGN-ON時に、R-VITが車両との通信の初期化を繰り返し、通信が確立しない。

(2) 上記（1）に該当しない場合は、メインハーネスの（A）にシガープラグの（C）を接続してください。

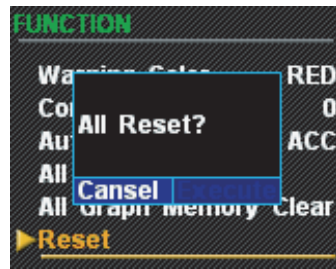
③付属の両面テープを使用して、本体を車両に固定します。この時、運転席の視界の妨げになる場所や熱の影響を受ける場所にはお取り付けしないでください。

④取り付け方法に不備が無いことを確認後、必ず初期設定をおこなってください。その際、”スイッチ操作方法”のページもあわせてご参照ください。

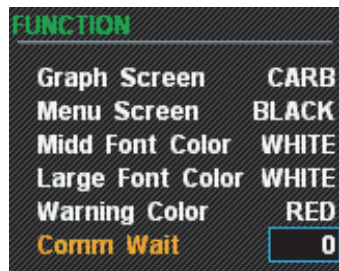


## — 初期設定 1 —

**アドバイス!** 本項目は初期設定に関する全事項を記載しております。本製品の必要最低限の機能のみを使用する場合は、下記項目①～⑥のみ実行してください。

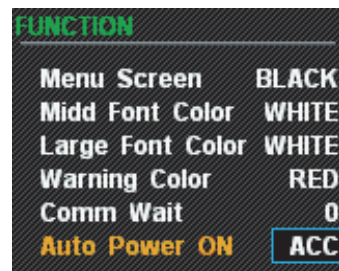


- ①車両をIGN ONの状態にしてR-VIT i-Colorを立ち上げてICON MENUのFuncを選択してください。次に、Resetを選択し必要に応じて初期化(工場出荷時状態)してください。

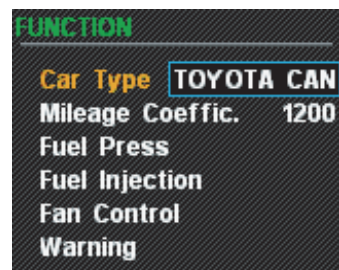


- ②通信方式の設定

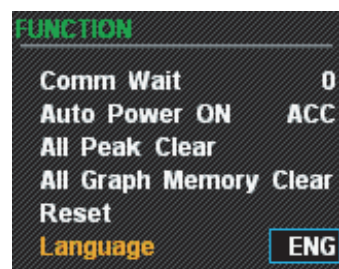
Comm waitを選択し、0～3のいずれかを車種別適合表をもとに接続する車種の数値を選択してください。ただし、ほとんどの車種は設定値0です。



- ③Auto Power ONを選択し、取付方法②において(1)の方法でお取り付けになった場合はCANを、(2)の方法でお取り付けになった場合はACCを選択してください。



- ④Car Typeを選択し、車種別適合表の車両タイプで指定されている通信種別を選択してください。ただし、R-VITには自動車メーカー別通信方式自動選択機能が搭載されております。AUTOを選択すると、R-VITが自動で、接続されている車両の通信方式を選択いたします。こちらの機能も是非ご活用ください。ただし、接続する車種によっては自動車メーカー別通信方式自動選択機能が使えない場合があります。ご了承ください。



- ⑤表示言語の設定

Languageを選択し、英語表記はENG、日本語表記はJPNを選択してください。



- ⑥燃費係数の設定：燃費表示できる車種のみが対象。車種別適合表をご参照ください。Mileage Coefficを選択し、車種別適合表をもとに燃費係数の設定をおこなってください。

※車種別適合表に記載されている燃費係数は、設定値の目安になりますので取り付けする車種に合わせて微調整が必要な場合があります。

なお、車種別適合表は最新情報を随時更新しております。

車種別適合表は弊社WEBサイト(<http://www.blitz.co.jp>)にてご確認ください。

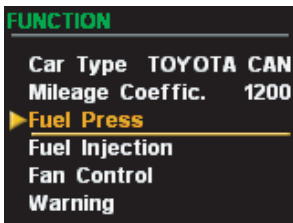
**警告**

アクティブ制御を実行する場合は、必ず専門業者に依頼してください。  
また、以下の注意事項を厳守してください。

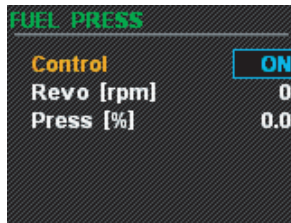
- ①アクティブ制御を実行すると、車両のノーマル制御が働かなくなる場合があります。  
よって、公道走行時にご使用はお止めいただき、一時的な使用にとどめてください。  
特に電動ファン制御使用時は、エアコン作動に伴う電動ファン制御が働かなくなります。
- ②燃圧制御及び燃料噴射量制御に関しては、大幅な増減設定をすると、エンジンを破損する可能性があります。
- ③電動ファン制御に関しては、オーバーヒート/オーバークールを避けるため  
ON Tempは90～95℃、OFF Tempは85～90℃の間で設定することを推奨いたします。

①Fuel Press (燃圧制御) : 制御可能車種/機種のみが対象。適合表をご参照ください。

- (1) FUNCTIONのFuel Pressを選択してください。
- (2) Controlを選択し、燃圧制御する場合はON、燃圧制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定してください。
- (3) Revoを選択し、燃圧制御を何回転以上で開始するかを設定してください。
- (4) Pressを選択し、-9.9～25%の間で燃圧増減値を設定してください。



(1)



(2)



(3)



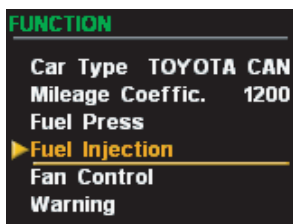
(4)

②Fuel Injection (燃料噴射量制御) : 制御可能車種/機種のみが対象。適合表をご参照ください。

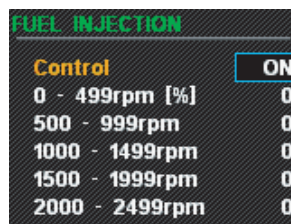
- (1) FUNCTIONのFuel Injectionを選択してください。
- (2) Controlを選択し、制御する場合はON、制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定。
- (3) 制御したい回転数領域(0～3000rpmの間で500rpmごと)を選択し、燃料噴射量増減値を±25%の間で設定してください。

※車種により純正のフィードバック制御が働き、制御設定しても効果が得られない場合があります。

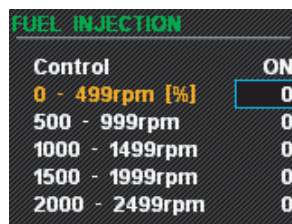
※当項目で設定した内容はGRAPHのFuel Injection Trace画面にも反映されます。



(1)



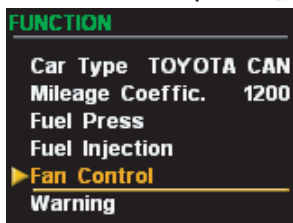
(2)



(3)

③Fan Control (電動ファン制御) : 制御可能車種/機種のみが対象。適合表をご参照ください。

- (1) FUNCTIONのFan Controlを選択してください。
- (2) Controlを選択し、電動ファン制御する場合はON、制御しない場合(ノーマル制御)はOFFを設定してください。
- (3) ON Tempを選択し、電動ファンの駆動開始温度を20～100℃の間で設定してください。
- (4) OFF Tempを選択し、電動ファンの駆動停止温度を20～100℃の間で設定してください。



(1)



(2)



(3)

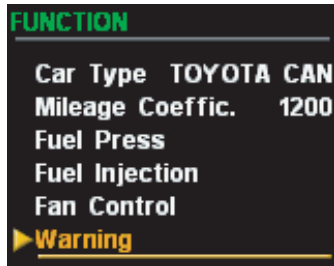


(4)

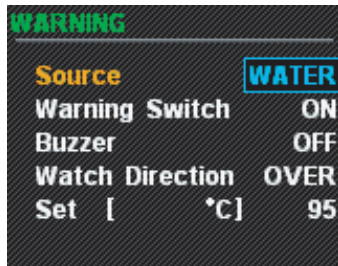
## — 初期設定 3 —

### ① ワーニング (Warning) 設定

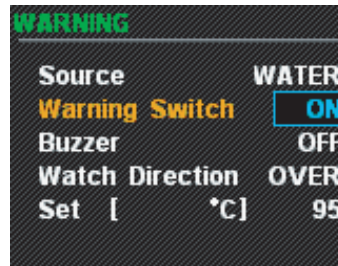
- (1) FunctのWarningを選択してください。
  - (2) Sourceを選択し、ワーニング設定する項目を選択してください。
  - (3) Warning Switchを選択し、ワーニング監視のON/OFFを設定してください。
  - (4) Buzzerを選択し、ワーニング値到達時の警告ブザーのON/OFFを設定してください。
  - (5) Watch Directionを選択し、ワーニング監視する方向 (OVER/UNDER) の設定をしてください。
  - (6) Setを選択し、ワーニング値を設定してください。
- ※Warningは同時に2つ以上設定することはできません。



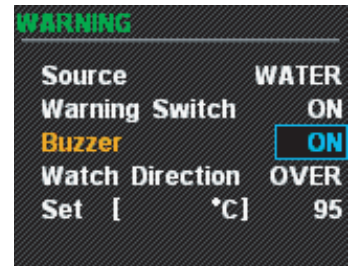
(1)



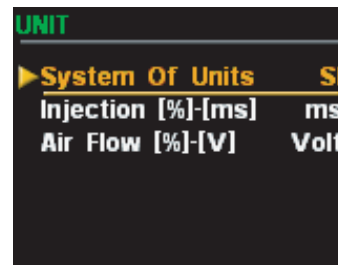
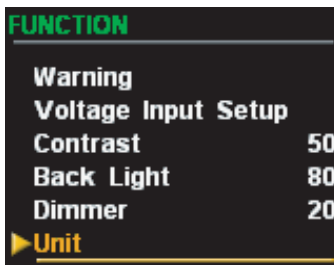
(2)



(3)



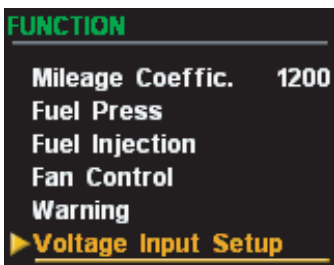
(4)



### ② 単位 (Unit) の設定

- (1) System Of Unitsを選択し、表示単位系を選択してください。
- (2) Injectionを選択し、インジェクタ噴射時間の単位を設定してください。
- (3) Air Flowを選択し、エアフロセンサの単位を設定してください。

※(2)(3)は設定値が0以外は%表示になります。”何msを100%にするか” ”何Vを100%にするか” というように入力してください。



### ③ 外部電圧入力 (Voltage Input Setup) の設定

- (1) FunctのVoltage Input Setupを選択してください。
- (2) Lowを選択し、最小入力電圧値 (0~16V) を設定してください。
- (3) Fit (Low) を選択し、最小入力電圧のFit (表示) 値を設定してください。
- (4) Highを選択し、最大入力電圧値 (0~16V) を設定してください。
- (5) Fit (High) を選択し、最大入力電圧のFit (表示) 値を設定してください。
- (6) Indexを選択し、入力電圧信号の信号名を入力してください。
- (7) Unitを選択し、Fit値の単位を入力してください。

※設定例: A/F BOX II を接続した場合

(Low: 0.0 Fit: 10.0 High: 5.0 Fit: 20.0)  
: PRESS SENSOR を接続した場合

(Low: 0.5 Fit: 0.0 High: 4.5 Fit: 10.0)  
: BOOST SENSOR を接続した場合

(BOOST SENSOR SETの取扱説明書を参照ください)

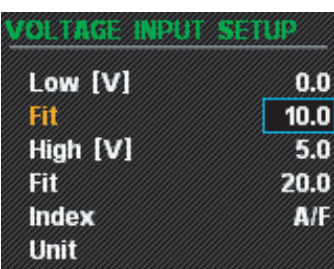
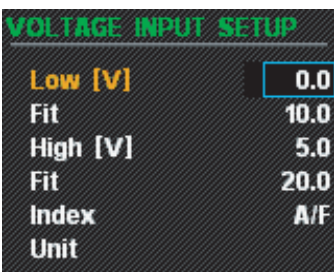
※外部電圧入力の設定は、単位設定完了後におこなってください。

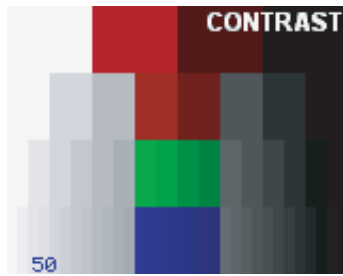
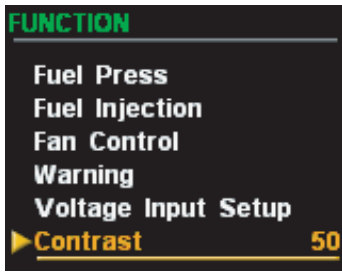
外部電圧入力設定後、単位設定を変更 (SI単位⇔USA単位) した場合は、変更した単位系にあわせて、再度外部電圧入力の設定をおこなってください。

※Voltage Input Setupのメニュー画面にて以下のように操作すると設定例が自動表示されます。ただし、設定値は微調整が必要な場合があります。

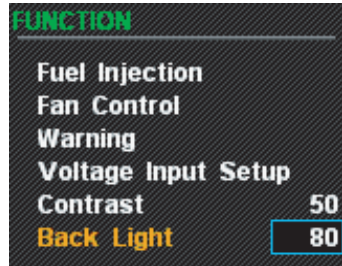
●UPスイッチ長押し (A/F BOX設定)

●DOWNスイッチ長押し (PRESS SENSOR設定)





① Contrast (コントラスト) 設定  
液晶画面のコントラスト0～100を設定します。ファンクションメニューで項目を選択すると調整用のチャート画面に切り替わります。設定方法はできるだけ白と黒の棒が判別できる数値を設定してください。表示が見えなくなってしまうのを回避するために25以下及び75以上は数値は変化しますが実際のコントラストは変更されません。



② Back Light (輝度) 設定  
0～100でバックライトの明るさを設定してください。



③ Dimmer (減光機能) 設定  
0～100で減光した場合のバックライトの明るさを調整してください。



④ LCD Direction (液晶画面の表示方向) 設定  
マルチアングル機能としてノーマル/リバース/バーティカルの3種類から選択してください。

**アドバイス!**

表示方向を変更すると、RIGHT/LEFT/UP/DOWNの4方向スイッチの役割は、画面の向きに従って自動的に切り替わります。



⑤ LCD Offset (画面表示のオフセット) 設定  
LCDを縦置き (バーティカル) にした場合の画面のズレを修正します。

**アドバイス!**

画面構成は横置きモードを基準に製作しています。縦横比の関係から縦置きモードで使用すると画面の両端が若干切れてしまいます。通常最もよく使用する画面でオフセット値を設定してください。

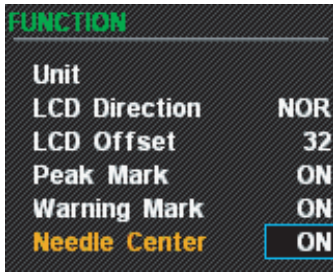


⑥ Peak Mark (ピークマーク) 設定  
ニードルメーター画面にピークの青●を表示する/しないの設定です。

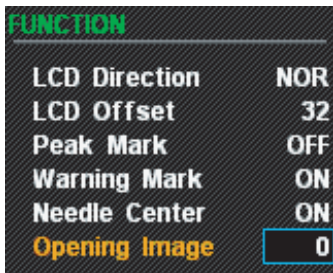
⑦ Warning Mark (ワーニングマーク) 設定  
ニードルメーター画面にワーニングの赤●を表示する/しないの設定です。

## — 画面設定 2 —

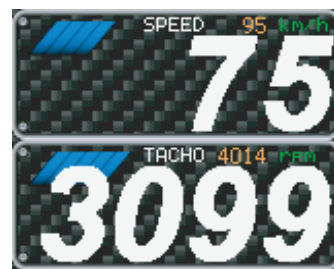
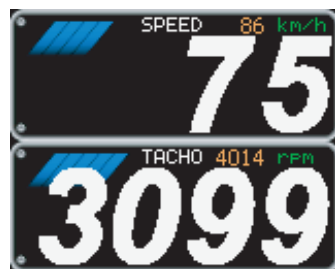
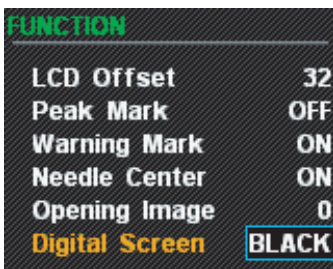
- ① Needle Center (メーター針中心ボスの描画) 設定  
ONで描画、OFF描画しない。



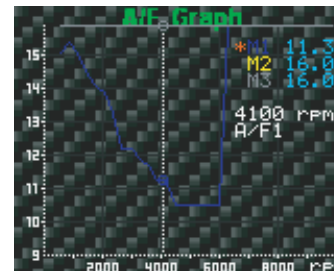
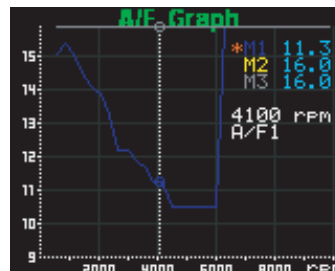
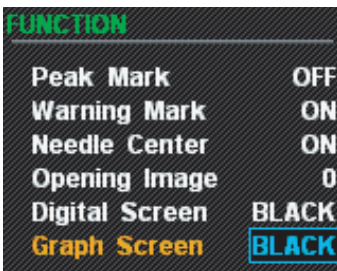
- ② Opening Image (起動画面) 設定 ※ご使用の機種により対応していない場合があります。  
設定したい画面の番号を選択してください。



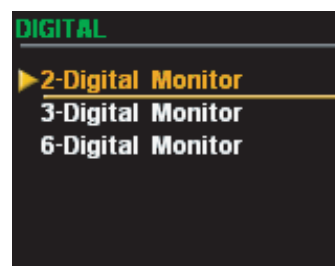
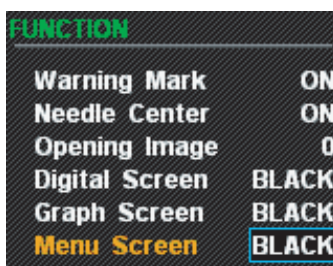
- ③ Digital Screen (デジタル背景画面) 設定  
設定したいデジタル画面のバックの壁紙を選択してください。



- ④ Graph Screen (グラフ背景画面) 設定 ※ご使用の機種により対応していない場合があります。  
設定したいグラフ画面のバックの壁紙を選択してください。



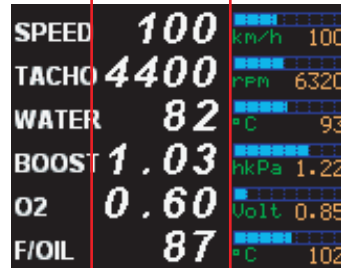
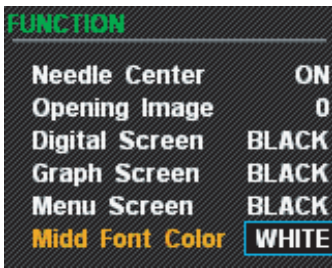
- ⑤ Menu Screen (各モードメニュー項目背景画面) 設定  
各モードでのメニュー表示画面のバックの壁紙を選択してください。



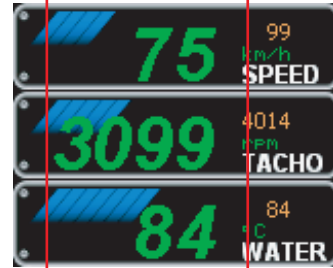
## — 画面設定 3 —

### ① Midd Font Color (中文字色) 設定

6連デジタル/ニードルメーターで第2項目の文字色を選択してください。  
 選択色は白/灰/赤/黄/緑/水/青/紫/桃/橙の各色になります。



WHITE



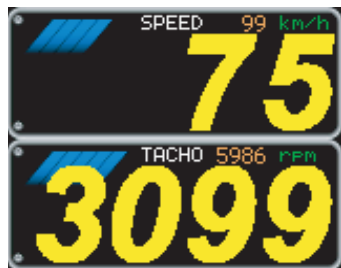
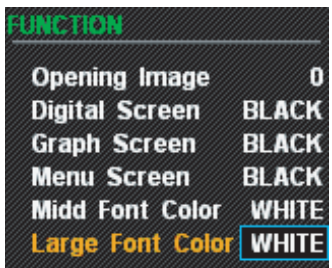
GREEN



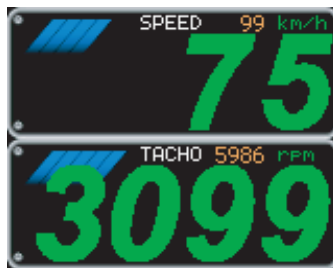
AQUA

### ② Large Font Color (大文字色) 設定

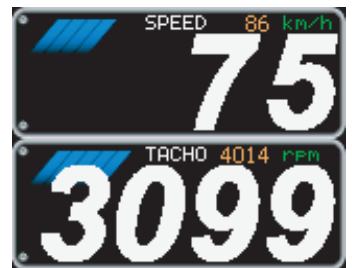
2連デジタル等の文字色を選択してください。  
 選択色は白/灰/赤/黄/緑/水/青/紫/桃/橙の各色になります。



YELL



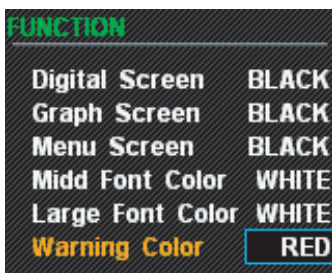
GREEN



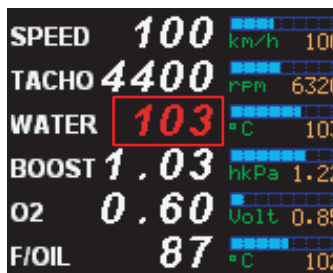
WHITE

### ③ Warning Color (ワーニング時文字色) 設定

ワーニング時のデジタル文字色及びピーク更新時の文字色を選択してください。  
 選択色は白/灰/赤/黄/緑/水/青/紫/桃/橙の各色になります。



RED



RED

### ④ Needle Meter の面盤色の設定

Needle Meter 表示中に、エンコーダーを回すと面盤色が変わります。



WHITE



BLACK



CARB



BLUE

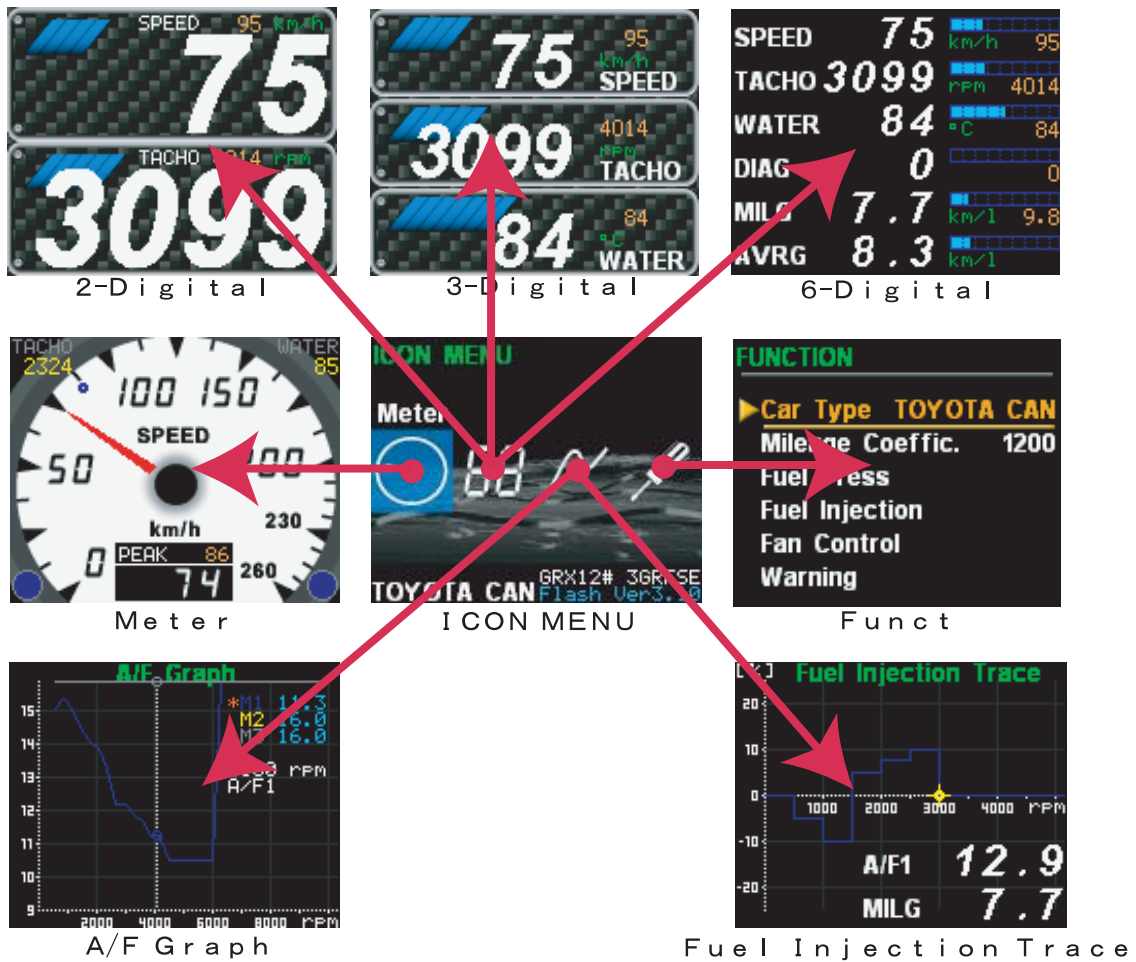
# — モード説明 1 —

## ①デモンストレーションモードについて

- UP スイッチを押しながら本体を起動 → デモモードON
- DOWNスイッチを押しながら本体を起動 → デモモードOFF

## ②I CON MENUについて

Meter/Digital/Graph/Functの4つのモードへ移項するためのメインメニュー画面です。



## ③Functについて

設定メニューです。各種設定変更ができます。

FUNCTION	
Car Type	TOYOTA CAN
Mileage Coeffic.	1200
Fuel Press	
Fuel Injection	
Fan Control	
Warning	
Voltage Input Setup	
Contrast	50
Back Light	80
Dimmer	20
Unit	
LCD Direction	NOR
LCD Offset	32
Peak Mark	OFF
Warning Mark	ON

通信種別設定
燃費係数設定
燃圧制御設定
燃料噴射制御設定
電動ファン制御設定
ワーニング設定
外部電圧入力設定
コントラスト設定
バックライト設定
ディマー設定
単位設定
液晶表示方向設定
液晶表示オフセット設定
ピークマーク表示設定
ワーニングマーク表示設定

Needle Center	ON
Opening Image	0
Digital Screen	BLACK
Graph Screen	CARB
Menu Screen	BLACK
Midd Font Color	WHITE
Large Font Color	WHITE
Warning Color	RED
Comm Wait	0
Auto Power ON	ACC
All Peak Clear	
All Graph Memory Clear	
Reset	
Language	ENG

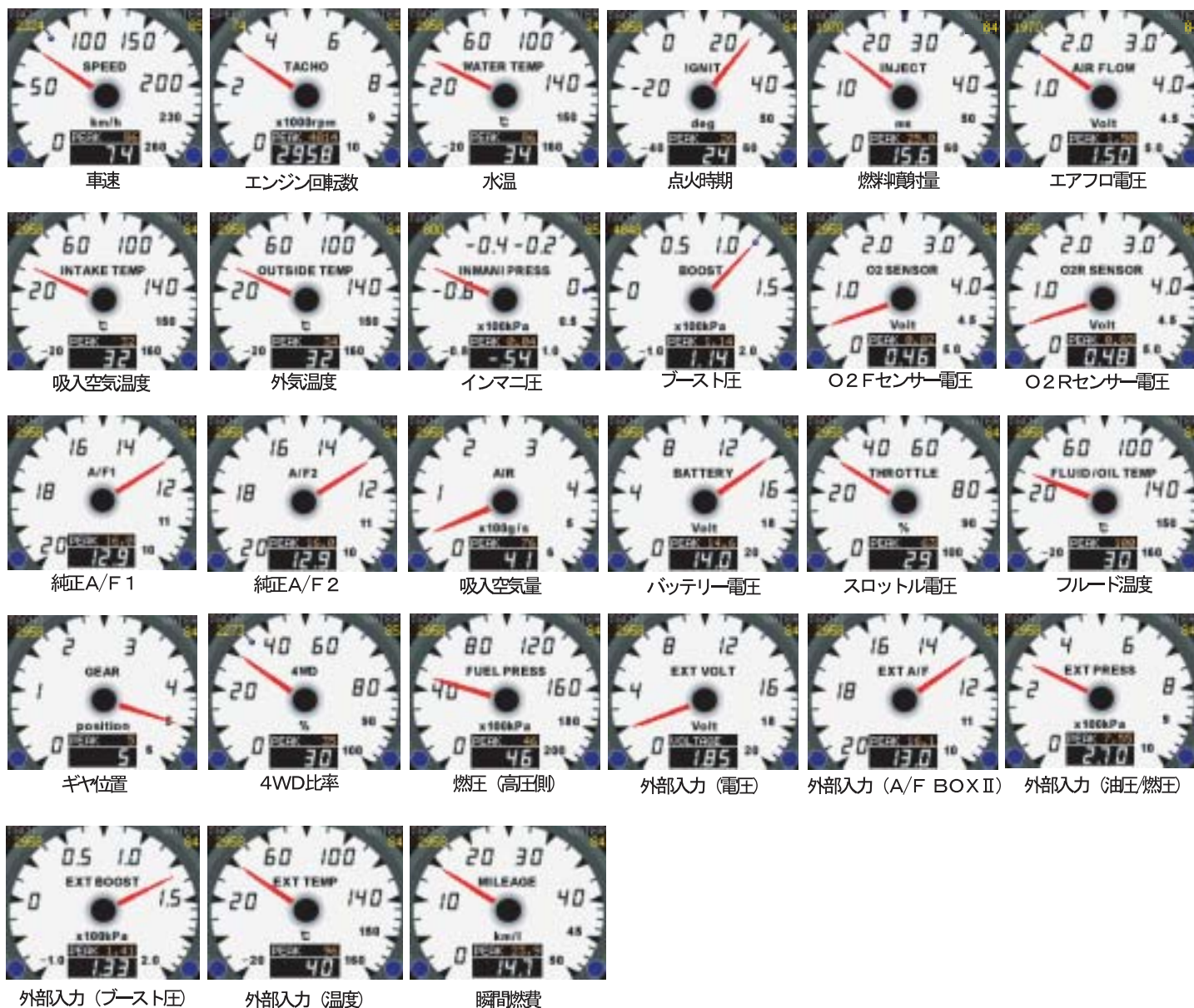
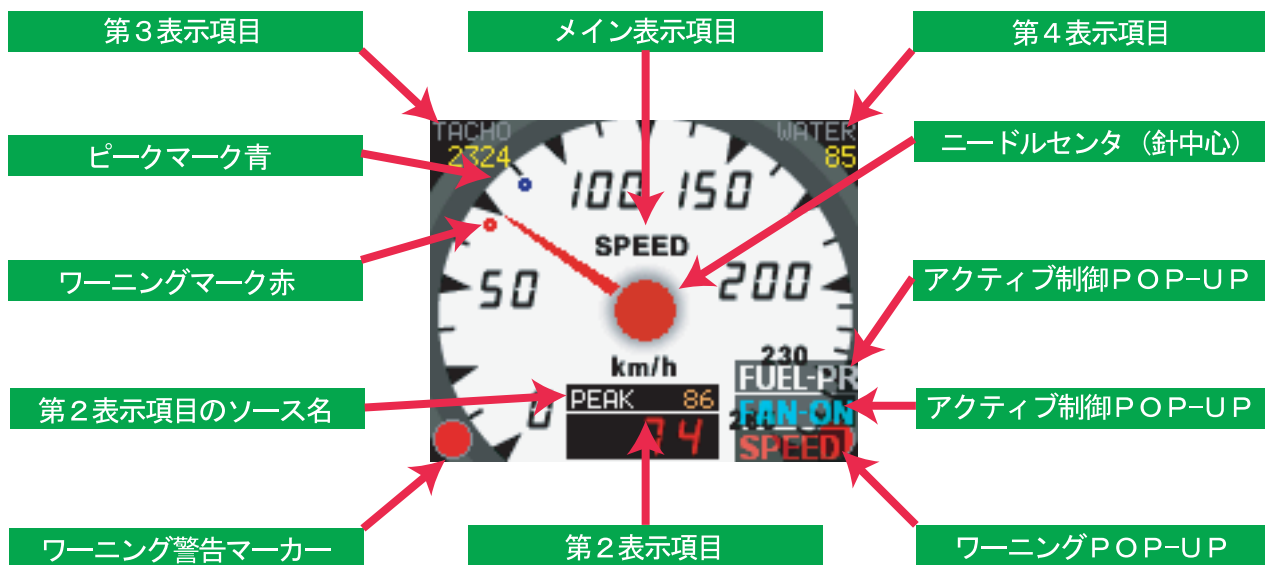
メーター指針ボス表示設定
オープニング画面設定
デジタル表示背景設定
グラフ表示背景設定
メニュー画面背景設定
中文字色設定
大文字色設定
ワーニング文字色設定
通信待ち回数設定
本体起動信号設定
全ピーク値一括消去
全グラフメモリー一括消去
本体リセット
表示言語設定



# — モード説明 2 —

## ① Meterについて

メーター表示内容、面盤色を変えることができ、多彩に表現できます。



# — モード説明 3 —

## ① Digitalについて

メーター表示内容、文字色を変えることができ、複数のメーター表示値を一括管理できます。  
表示項目の記録/再生も可能です。

※記録機能は最大約10分間（表示項目内容/数により変動）で、サンプリング間隔は0.2秒です。

また、表示中の項目のみの記録になります。

※記録データは、再記録（上書き）もしくはIGN OFFごとにクリアされます。

※再生中は、ピーク値が非表示になります。

2-Digital

3-Digital

6-Digital

## — モード説明 4 —



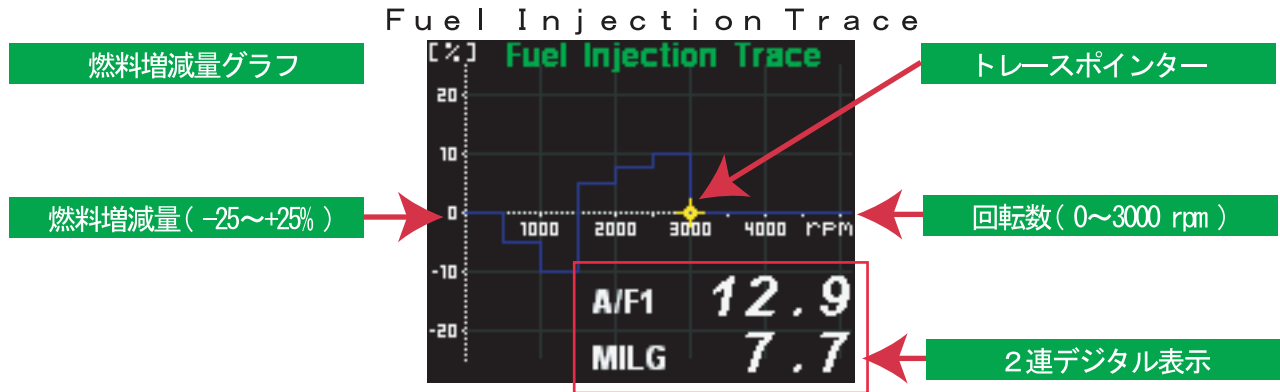
**警告**

燃料噴射量制御に関しては、大幅な増減設定をすると、エンジンを破損する可能性があります。制御を実行する場合は、必ず専門業者に依頼してください。

### ①Graphについて

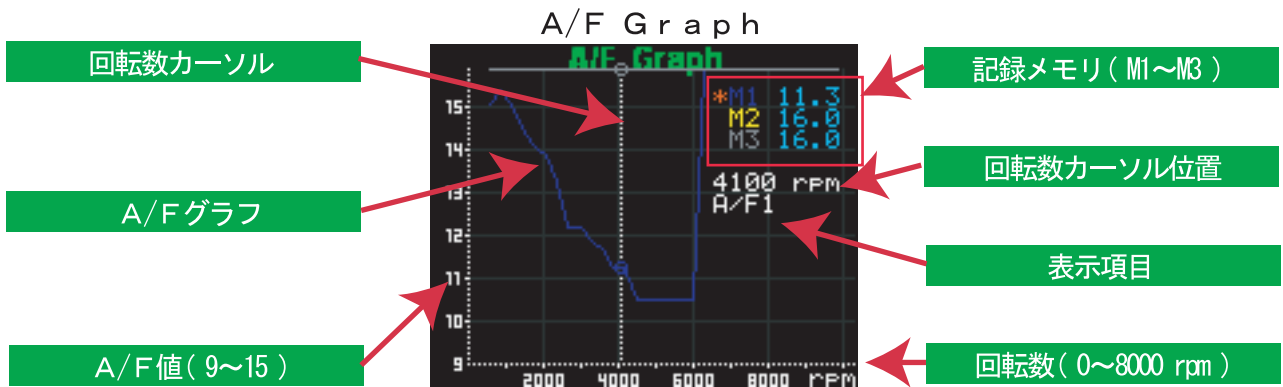
(Fuel Injection Trace)

燃料噴射量制御状態をグラフ表示化したモードです。2連デジタル表示も装備されており、セッティングする際に非常に便利なモードです。また、このモード上で燃料噴射量の調整もできます。



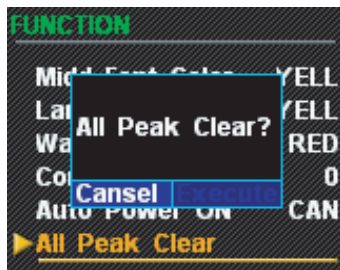
(A/F Graph)

横軸を回転数としたA/Fグラフ表示モードです。セッティングする際に非常に便利なモードです。

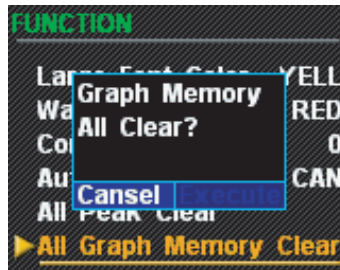


### ②Resetについて

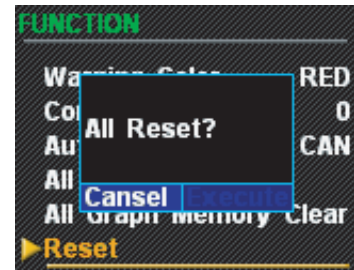
- (1) Functの All Peak Clearは、実行すると全てのピーク値をクリアします。
- (2) Functの All Graph Memory Clearは、実行するとすべてのグラフデータをクリアします。
- (3) Functの Resetは、実行するとコントラスト値以外の全設定値を工場出荷状態に戻します。



(1)



(2)



(3)

### ③デモンストレーションモードについて

デモモード作動中は、自動で画面表示が切り替わります。

スイッチの位置関係は画面の向きを変えてもオートで切り替わるのでUPやDOWNスイッチはいつも自分の目線で判断してください。

- UP スwitchを押しながら本体を起動 → デモモードON
- DOWNスwitchを押しながら本体を起動 → デモモードOFF

# — スイッチ操作方法 —

操作画面	UP		DOWN		LEFT		RIGHT		エンコーダー		その他	
	短押し	長押し	短押し	長押し	短押し	長押し	短押し	長押し	短押し	長押し		
アイコンメニュー	ショートカット移動				ダイヤル切替		針メーター画面へ移動		選択中のアイコン確定		アイコン選択	
針メーター	ショートカット移動		メーター種類順送り	メーター種類逆送り	ダイヤル切替		アイコンメニューへ戻る		表示項目変更モードへ移動		面盤の変更	
表示項目変更モード	ショートカット移動		メーター種類順送り	メーター種類逆送り	ダイヤル切替		変更キャンセル		表示項目変更モードへ移動		表示項目変更	10秒間操作がない場合には元に戻る
デジタル	ショートカット移動		再生モードへ移動	記録モードへ移動	ダイヤル切替		ピーク値クリア		表示項目変更モードへ移動			
再生モード	ショートカット移動		再生停止		ダイヤル切替		デジタル表示メニューへ移動				再生速度変更及び巻き戻し/早送り	
記録モード					ダイヤル切替							
表示項目変更モード					ダイヤル切替							
表示項目変更モード					ダイヤル切替		変更キャンセル		表示項目変更モードへ移動		表示項目変更	10秒間操作がない場合には元に戻る
グラフ(Fuel)	ショートカット移動		制脚モードのON/OFF切り替え		ダイヤル切替		グラフメニューへ戻る		制脚値変更モードへ移動	デジタル表示項目変更モードへ移動	制脚値変更 回転数選択	10秒間操作がない場合には元に戻る
制脚値変更モード												
デジタル表示項目変更モード												
グラフ(A/F)	ショートカット移動				ダイヤル切替		グラフ画面へ戻る		表示項目変更モードへ移動		表示項目変更	10秒間操作がない場合には元に戻る
記録メモリ変更モード	ショートカット移動		メモリ項目非表示10秒後自動復帰		ダイヤル切替		グラフ画面へ戻る		記録メモリ変更モードへ移動		回転数カーソル移動	
表示ソース変更モード											記録メモリ選択	10秒間操作がない場合には元に戻る
ファンクション					ダイヤル切替		記録中グラフメモリ消去		設定項目決定		表示ソース選択	10秒間操作がない場合には元に戻る
											設定項目選択	

## － 故障と思う前に －

本製品が正常に動作しない場合には、一旦本体リセットをおこなった後に、下記を参考に再度症状の確認と不具合の修復を試みてください。

症状	原因	対処方法
本体がON しない。 本体がOFFしない。 本体がON/OFFを繰り返す。 通信エラーになる。	本体ハーネス/メインハーネスの接続不良。	本体ハーネス/メインハーネスのコネクターを確実に接続してください。
	本体起動信号供給不良。	当不具合が発生した全ての車両はシガープラグを使用する接続方法に変更してください。 さらに、本書の初期設定ページをもとにAuto Power ONの初期設定をACCにしてください。
	初期設定不良。	本書の初期設定のページ及び車種別適合表をもとに、通信方式(Car Type)の設定を再度おこなってください。
	接続車両が適合外車両である。	最新の車種別適合表を弊社WEBサイトにてご確認ください。
純正メーターとの誤差がある。	本製品は純正ECUのエンジン制御用情報を表示しているため。	比較対象の純正メーターの状態、仕様などにより多少の誤差は発生しますが、本製品の故障ではありません。
車速が、一定以上表示されない。 (例えば180km/h以上表示されない。)	本製品は純正ECUのエンジン制御用情報を表示しているため。	本製品はノーマル車両を前提に開発されております。また、純正ECUが認識している車速を表示しているため、ECUに擬似信号を送信してスピードリミッター機能を解除している場合などは、一定速度以上(例えば180km/h以上)表示できない場合がありますが、本製品の故障ではありません。
車種別適合表に記載されている表示項目が表示できない。	初期設定不良。	本書の初期設定のページ及び車種別適合表をもとに、通信方式(Car Type)の設定を再度おこなってください。
	車両仕様が変更。	年式などの違いにより、車両仕様が変更され、本製品の適合情報とは異なる場合があります。最新の車種別適合表を弊社WEBサイトにてご確認ください。
本体液晶が白っぽくなる。 本体液晶に縦ジマがある。 本体液晶が暗い。 本体液晶の表示が欠ける。 本体が高温になる。	画面設定不良。	本書の画面設定のページをもとに、コントラスト/輝度/ディマー/画面表示オフセットを調整してください。
	本体固定位置不良。	本体は、直射日光の当たる場所、高温になる場所、低温になる場所などを避けてください。









# — 保証書 —

(切り取って使用してください。)

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
本製品が正常なご使用状態で、製造上の原因による故障が生じた場合、下記保証期間中において本状記載の保証規定に基づき無償修理いたします。尚、保証につきましては製造上の原因による故障に限らせていただきます。

商品名	商品番号	シリアルNo. (本体裏面シールに記載)

商品購入日：	年 月 日
取り付け車両名：	
車両年式：	
車両型式：	
エンジン型式：	
お客様住所：	
お客様氏名：	
販売店名：	

(販売店様へ)

本保証書には、お買い上げ日、販売店名(印)などの記入漏れが無い様をお願いします。  
万一記入漏れがありますと、保障期間中でも有償となります。

(お客様へ)

本保証書をお受け取りの際は、本保証書に記入漏れが無い事を必ず確認してください。  
万一記入漏れがありましたら、ただちにお買い求めの販売店に申し出てください。  
保証書の記入に関しては、事項「保証書規定」に同意した上で行ってください。

**保証期間：お買い上げ日より1年間です。**

# － 保証規定 －

(切り取って使用してください。)

- ①万一故障が生じた場合は、お買い求めの販売店にお申し出ください。
- ②本製品の修理を依頼される際は、必ず本保証書に故障状況、購入店、購入年月日を明確に記入し添付して販売店に申し出てください。
- ③次のような場合は保証期間中でも有償修理となります。
  - ・事故/落下/衝撃/異常電圧等による故障/損傷もしくは、地震/台風/火災/風水害/落雷およびその他の天災地変、戦争などによる世界情勢の混乱等による故障や損傷
  - ・保証書の提示が無い場合
  - ・誤った取り付けおよび取り扱い
  - ・不当な改造や修理などによって生じた故障や損傷
  - ・他の機器が原因で本製品に故障が生じた場合
  - ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃など、その扱いが不適当なために生じた故障や損傷
  - ・購入後の経年変化および消耗品の交換
  - ・保証書の所定事項が一つでも未記入の場合、および所定事項を訂正された場合
- ④本製品が原因で生じた付随的障害（エンジントラブル、その他事故）や、自動車が使用できなかった事による損失（電話代、レンタカー代、休業保証、商業損失）等については、一切の保証はいたしかねます。
- ⑤本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ⑥本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

【故障内容】 症状をできる限り詳しく明記してください。

【当社記入欄】

■製品についてのお問い合わせ先

連絡先	BLITZ サポートセンター
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町4-7-6
TEL	0422-60-2277
FAX	0422-60-0066
URL	<a href="http://www.blitz.co.jp">http://www.blitz.co.jp</a>

■発売元

発売元	株式会社 ブリッツ
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町4-7-6

この度はブリッツ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

BLITZ商品お買い上げいただいたお客様からの情報を今後の製品開発などへフィードバック  
させていただき、弊社から商品に関する最新情報や、限定情報などをご案内させていただくための  
「カスタマー登録」が可能です。

BLITZ POWER SITEよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、ぜひご登録をお勧めいたします。  
尚、カスタマー登録をされていない場合、製品によっては保証期間内であっても保証規定内容が  
無効になる場合がございますので、ご注意下さい。

尚、製品に付属している「保証書」はカスタマー登録の有無に関わらず、製品の検査・修理などの  
ご依頼の際に必要となります。製品の取扱説明書と共に、大切に保管いただきますよう  
お願い申し上げます。カスタマー登録後も、製品の保証につきましては、別途製品に付属する  
「保証書」が必要となりますのでご注意下さい。

カスタマー登録のメリット

- モニター販売や最新の製品情報、バージョンアップのご案内を優先的にさせていただく予定です。
- 登録情報に基づいて、製品の各種保証やサポートをご利用いただけます。

---

**BLITZ**

“BLITZ” –the ability to innovate the motor vehicle boundaries.  
Established in 1980, “BLITZ” has revolutionized the automotive industry

---